

〈1〉：台湾社会におけるポストコロニアル状況

- 2012 「[台湾における日本観の交錯——族群と歴史の複雑性の視角から](#)」、『地域発展のための日本研究——中国、東アジアにおける人文交流を中心に』、pp. 43-70、東京：法政大学国際日本学研究センター。
- 2011 「[解読高砂義勇隊的『大和魂』——兼論台湾後殖民情境の複雑性](#)」、『台湾原住民族研究学報』 pp. 139-174、花蓮県：東華大学原住民族学院台湾原住民族研究学会出版。
- 2010 「[ポストコロニアル台湾における重層構造——日本と中華](#)」、西川潤・蕭新煌編、『東アジア新時代の日本と台湾』 p. p. 159-193、東京：明石書店。
- 2010 「[台湾的日本観解析\(1987-\)：族群與歴史交錯下的複雑系統現象](#)」、『思想』 14：53-97、台北、聯經出版公司。
- 2009 「[台湾における日本観の交錯——族群と歴史の複雑性の視角から——](#)」『日本民俗学』 259:57-81、東京：日本民俗学会。
- 2008 「ポストコロニアル台湾における二層構造——日本と中華——」西川潤編集『日台関係の新紀元』、東京：明石書店。（近刊）。
- 2006 「台湾を代言するポストコロニアル柳人」、今川乱魚編《酔牛 李琢玉川柳句集》、pp.127-133、大阪：新葉館出版。
- 2006 「[台湾における『日本文化論』に見られる対日観](#)」、《アジア・アフリカ言語文化研究》 71：146-168、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所。
(中国語版は 2004a) 「[戦後台湾的『日本文化論』書物中顕現的『対日観』](#)」、中央研究院『[亜太研究論壇](#)』 26:94-118。
- 2006 「[『戦後』台湾における慰霊と追悼の課題——日本との関連について——](#)」、国際宗教研究所編『現代宗教 2006 特集慰霊と追悼』、pp.51-75、東京：東京堂出版。
(中国語版は 2006) 「[『戦後』台湾各族群对戦没者の追悼方法与課題：兼論其与日本關係](#)」、黄自進編主編『近現代日本社会的蛻変』、pp.607-633、

中央研究院人文社会科学研究中心亞太区域研究專題中心。

- 2003 [“The Transformation of Taiwanese Attitudes toward Japan in the Post-colonial Period.”](#) in Narangoa Li and Robert Cribb eds., *Imperial Japan and National Identities in Asia, 1895-1945*, pp.296–314. London: RoutledgeCurzon.
- 2003 [「ポストコロニアル都市の悲情：台北の日本語文芸活動について」](#)、橋爪紳也編『アジア都市文化学の可能性』、pp. 115-146、大阪：清文堂。
- 2001 [“The Yamatodamashi of the Takasago Volunteers of Taiwan: A Reading of the Postcolonial Situation.”](#) in Harumi Befu and Sylvie Guichard-Anguis eds., *Globalizing Japan: Ethnography of the Japanese Presence in Asia, Europe, and America*, pp.222–250. London: Routledge.
- 1989 [「天理教の台湾における伝道と受容」](#)、『民族学研究』54(3)：292-309、東京：日本民族学会。
- （中国語版は 1991）「天理教在台湾傳教的過程」、『研究論叢』4:25-44。
天理：天理教海外伝道部。